



### 韓国理解を深めるクレアソウルセミナー

ソウル事務所 所長補佐 阿部 広海（島根県派遣）

クレアソウルセミナーとは、クレアソウル事務所が開催している、日本の自治体から韓国に派遣されている駐在員を対象とした、韓国の地方自治、経済、文化などについての知識向上・理解促進を行うセミナーです。

本セミナーでは、韓国情勢について、講師を招いてご講演いただくほか、韓国の地方自治体を直接訪問し、当該自治体の政策について説明を受けるとともに、関係する施設などの視察、自治体担当者との意見交換などを行っています。

今回は、2025年度に行われたセミナーの内容を紹介します。

#### 第1回 ソウル市内で講義を開催

第1回は、2025年5月9日にソウル市内の韓国観光プラザにて、講師に在韓大韓民国日本国大使館領事部の宮原琢書記官、そして、国際交流基金ソウル日本文化センターの十河俊輔所長をお招きし、セミナーを行いました。

宮原書記官からは「安全対策セミナー」を行っていただきました。4月に着任し、海外駐在や韓国での生活が

初めてという参加者も多いことから、韓国で生活する上での基本的な知識や、緊急時にとるべき行動について説明を受けました。

十河所長からは、「日韓間の文化交流について―国際交流基金の事業を参考に―」と題し、国際交流基金の概要やひらがな・カタカナをモチーフにしたグラフィックデザインを競う「ひらがな・カタカナ デザインコンテスト（通称：かなコン）」の紹介、韓国の初中等教育における日本語教育の現状についてご説明いただきました。

#### 第2回 慶尚北道を訪問

第2回は、6月19日から20日にかけて、慶尚北道の安東（アンドン）市、慶州（キョンジュ）市、浦項（ポハン）市を訪問しました。

まず初めに、慶尚北道庁を訪問し、慶尚北道の概要や国際交流の現状、2025年10月から11月に開催されたアジア太平洋経済協力（APEC）首脳会議について、会議の開催予定地や規模、開催に向けた取り組みなどに



第1回セミナーの様子



第2回セミナー 虎尾岬（ホミゴツ）視察

ついて説明を受け、参加者と意見交換を実施しました。

視察では、世界遺産に登録されている「河回村（ハフェマウル）」や「仏国寺（ブルグクサ）」、ドラマ撮影誘致やロケ地観光にも取り組む九龍浦（クリョンポ）の「日本人家屋通り」、日の出スポットとして有名な「虎尾岬（ホミゴッ）」を訪れました。歴史と文化に触れながら、慶尚北道の魅力と取り組みを知ることができました。

### 第3回 全北特別自治道を訪問

第3回は、12月23日から24日にかけて、全北特別自治道を訪問しました。

まず全北特別自治道庁を訪問し、全北特別自治道が、韓国の一般的な広域自治体である「道」から、2024年に特別な権限を有する「特別自治道」へ移行した経緯や、移行に伴う各種施策について説明を受けました。そして、日本側の参加者が自身の派遣元自治体の国際交流事例や観光施策などについて発表し、日韓参加者との意見交換を実施しました。

視察では、国内最大級の伝統的な韓屋（ハノク）村の一つである「全州韓屋村」や冬季スポーツ関連施設などを訪問し、地域資源を活用した観光振興の取り組みについて理解を深めました。

特に、日韓参加者との意見交換は、日本側の参加者の中には、韓国語で派遣元自治体についての発表や受け答えを行う者もあり、通訳を介さずにコミュニケーションすることによって、より一層親密さが増し、有意義な時間となったことが非常に印象的でした。



第3回セミナー 派遣元自治体事例発表

## 第4回 ソウル市で講義を開催

2026年2月23日、第4回はソウル市内にある株式会社韓国日立を訪問し講義を行いました。講師は韓国日立の大谷徹代表理事社長、そして、韓国の報道機関、チャンネルAのキム・ミンジ報道本部次長に依頼し、ご講演いただきました。

大谷社長からは、日立グループの紹介や1962年に韓国日立が設立されてから行われた事業、韓国でのミッションについてご説明いただきました。また、大谷社長が韓国に長期間駐在されている経験をもとに、韓国での働き方や日本との違い、生活のコツなどを伺いました。

また、キム・ミンジ次長からは、日本に派遣され、全国各地で行った取材を通して経験した日韓の協力の実態や取り組み事例をご紹介いただきました。報道の立場から地域を見る視点に触れることができ、大変興味深い内容となりました。



第4回セミナー 集合写真

### クリアソウルセミナー参加のメリット

クリアソウルセミナーは、韓国各地に駐在する日本の自治体職員にとって、学びの場となっていることのみならず、韓国の自治体関係者や駐在員同士のネットワーキングを図ることができる貴重な機会となっています。

また、通常は個人では視察が難しい機関や施設を訪問できる点も本セミナーの特徴です。

本セミナーを通して韓国に関する理解を深め、参加者みなさまの今後の業務や日韓交流の推進に役立てていただくことを期待しています。